

元気に帰ってきてね!!

3万7千匹のマツカワ稚魚を放流



9月9日、節婦漁港で新
冠小学校3年生と朝日小学
校3・4年生の児童を対象に
「漁業学習」が行われました。
児童は、関係者からマツカ
ワ稚魚約30匹の入ったバケ
ツを受け取り、岸壁に特別に
用意された放水路から海へ
稚魚を放流しました。
また、漁船の操舵室の見学
や水揚げされたタコやぶり
にも触れるなど、地元の漁業
について学びました。

中学校学校祭 Given your soul



9月9日、新冠中学校で
「第49回新冠中学校学校祭」
が開かれました。
今年は感染対策を十分に
講じ、3年ぶりに合唱が復
活。生徒たちの美しい歌声
が体育館に響き渡りました。
合唱のほか、壁新聞、壁
画の制作、吹奏楽や演劇な
どの発表があり、限られた
期間の中でクラス一丸と
なっており、充実した
学校祭となりました。

ポロシリ生活館で

第40回新冠無縁墓供養法要



9月1日に落成したポロシリ生活
館でアイヌの伝統的な儀式である第
40回新冠無縁墓供養法要（イチャル
パ）が18日に開かれました。
会場には、北海道アイヌ協会の大
川勝理事長、新冠アイヌ協会の淵瀬
清会長や町議会の荒木正光議長ら関
係者約50名が出席しました。
式では、判官館無縁納骨堂に
847体の遺骨が眠る先祖の霊を慰
めるため、神に神酒を捧げるカムイ
ノミなどの儀式が行われたほか、新
冠民族保存会と静内民族文化保存会
による、アイヌ古式舞踊などが披露
されました。

節婦自治会 長寿をお祝い

75歳以上の対象者114名に



9月18日、節婦自治会（扇
谷勉会長）は、新型コロナウイルス
ウィルス感染症の影響によ
り、今年も敬老会を中止と
したため、自治会役員10名
が75歳以上の対象者に敬老
のしおりと記念品を各家庭
を訪問し手渡しました。
扇谷会長は、対象者の長
寿を祝い「明日への希望を
持ち続け、楽しい日々を過
ごしてほしい」と話されま
した。

ケアラボカフェで社会貢献

手作り雑巾を町内施設に寄附



9月20日、新冠町内で居
宅介護支援事業所を運営
する合同会社care Lab
による、「ケアラボカ
フェ」が開かれました。
同事業所にはケアマネー
ジャーが所属しており、普及
介護認定を受けている方が
自立した生活が営めるよう
居宅介護を支えています。
この日は、脳トレ体操や
茶話会を行った後、最後に
雑巾縫いを行いました。

まちの話 題 あれこれ

新冠・朝日小学校

マラソンで限界に挑戦



9月27日に新冠小学校で、9月29
日には、朝日小学校で「マラソン記
録会」が開催されました。
児童たちは、約1カ月間、体育の
授業や休み時間に練習を重ね、記録
会本番に挑みました。
秋晴れとなった記録会当日、多く
の保護者が見守る中、児童たちは、
自己記録の更新を目標に掲げて、力
いっぱいマラソンコースを走り抜け
ました。

認知症サポーター養成講座

地域の方々の理解が重要です



9月10日、レ・コード館
で「認知症勉強会」が開か
れ、約30名が参加しました。
この勉強会は、地域で認
知症の人やその家族を温か
く見守ることのできる人材
を育成することを目的に実
施され、町保健福祉課高橋
昌嗣介護支援係長が講師と
なり、認知症の人には「見
守ること」「余裕を持つて
対応する」など、7つのポ
イントを紹介しました。

「子ども芸術劇場」 イントロクイズやリズム遊びなど



9月12日、レ・コード館
で「子ども芸術劇場」が
開かれ、新冠小学校・朝日
小学校の全児童が道内を拠
点に活動する音楽グループ
「アステリズム」の演奏を
鑑賞しました。
児童たちは、フルートや
バイオリンなどの楽器の生
演奏に聴き入っていました。
また、イントロクイズやリ
ズム遊びなども行われ、音
楽の世界を楽しみました。

秋の交通安全運動

人の波作戦で安全運転呼びかけ



9月21日、レ・コード館
前で秋の交通安全運動「人
の波作戦」が行われました。
この取り組みは、交通安
全週間に合わせて年に2回
行われているもので、老人
クラブ、ライオンズクラブ
や建設協会関係者など、約
160名が参加しました。
参加者は交通安全の黄色
い旗を手に、車が通過す
るたびに安全運転をドライ
バーに呼びかけました。

しっかり食べて、より強くなるために

5大栄養素でバランスの良い食事を



9月28日、レ・コード館
で、スポーツ少年団指導者
やお子さんの持つ保護者ら
を対象に「ジュニア選手の
栄養教室」が開かれました。
この日は、町の小森千聡
管理栄養士が講師となり、
成長期だからこそ覚えて
おきたい食事のポイント、
運動時における水分摂取や
捕食などについて解説しま
した。